

昭和二十年十二月分

大東亞戰爭衛生史編纂資料月報

獨立混成第二十二旅團

1504

大東亞戰爭衛生史編纂資料月報

昭和二十年十二月分 独立混成第二十二旅團

一、部隊ハ先月ニ引續キ武穴地区村落ニ分散宿營シアリニ体力  
ニ氣力ノ鍊成ニ努ムルト共ニ職業補導教育現地自活作業等ヲ  
ニ實施シアリ

部隊ノ對民衆軍紀ハ嚴正ニ保持セラレヤリ中國側ヲ非違行  
爲トシテ摘發サレルガ如キ事例ヲ認メス

ニ、衛生勤務ノ概要

復員ニ際シ必身共ニ健全ニシテ國家再建ノ任ニ耐ルル如ク潜在性  
疾患ノ摘發早期診斷ニ重ク指向シ一方防疫ニ関シ遺憾ナキ  
ヲ期シアリ

(一)十二月二十九日高級醫官會同ヲ實施ス一特ニ復員準備事項  
検査其ノ他ニ就キ徹底セシメタリ

陸 軍

(三) 兵團患者療養所の先月ニ引續キ司令部隣接部隊落  
 二開設アリテ患者收容ニ任リアリ收容後送ノ状況如シ  
 昭和二十年  
 十二月 入院患者月報 独混三旅武大患者療養所

傳染病	コレラ	疾又性	細菌	刺	痘瘡	流	腦	田歸熱	登疹	チチ	疾病別		計
											將校	以下	
月間入院總數											三	四	
月間死亡總數													
月間治愈總數													
月末現在入院患者數		一									一	八	
月末現在要後送患者數			一〇								二	九	
新患内譯													
總計													

(納谷典・京東)

其ノ他	マリア	一	核性	胃腸	脚氣	感冒	精神病	其他	陸軍
	後送ノ状況	内	科外	科	計			三三	
	三月二日	六		二	八				
	三月一日	三			三				
	三月六日	一五		二	一七				
三給養ノ状況	八		三	一一					
主食ハ中國側ヨリ現出シ給セシル副食ハ副食費ニヨリ内滑ニ 購入セシレアリ 二十日分ノ予備糧秣ノ蓄積ハ本月上旬概テ完了セラレルニヨリ 主食ハ概テ七八口瓦食塩一五口瓦獸肉三三口平均ナリ 部隊一般ニ中隊炊事ノ責ヲ施シアルモ薪不足勝タルヲ以テ									

一日ニ食制ヲ攝レル部隊アリ

給興ハ右ノ如ク概テ順調ナルモ調味量不足シヤリ味噌醬油ハ各隊ニ於テ製造シタルモ未ダ使用ノ域ニ達シテラス

復員時船内糧秣副食トシテ干野菜塩干魚、製造等ヲ道具施シヤリ

#### 四、被服ノ状況

本月間ニ於テ支給セタル被服ナキモ冬衣袴各外套ハ各人概テ一着ニ死所持シヤリ。毛布ハ兵員ノ之ヲ一枚ノ割合ヤリ

#### 五、防疫ノ状況

間歸熱ハ十一月中独歩六六チ隊ニ發生シヤリシモ本月々間衣虱ノ駆除ニ萬全ヲ期シタルトモ一名モ發生ヲ見ス

経ニ伝染病モ各部隊ノ防疫徹底ト合同炊事制ノ確立ヲ氣候ノ良好ナル感作外食ノ機会絶無ト相俟ツテ月間

(納谷典・京東)

細菌性赤痢ニ名ニ番ルヲ得タリ  
宿營地依然中國人ト雜居ノ狀態ニアルヲ以テ終ニ伝染病天  
然瘡等ノ防疫ニ關シテハ四時努力ヲ要スルモノアリ

六、防疫ノ狀況

月間各部隊ノマラリア既往ヲ有スルモノ(六月以内ニ発病  
アリシ者)ニ對シマラリア檢血ヲ行ハシテ其ノ成績得タリ

部隊號	總人員	檢査人員	原由			計	%
			三日熱	四日熱	熱帶熱		
司令部	二〇九	一一〇	三		三	二七	
野戰倉庫	九二	五八			二	二九	
独歩六六六大	三九〇	一三六	二		二	一五	
独歩七一六	五一四	一九七	一八		二〇	四〇	
独歩三五六	四三八	二一〇	四一	五	四六	三九	
独歩二六六	四二五	二〇九	七七	一六	九三	四一	
独歩二七六	三五二	二〇九	二五	一	二六	三一	

2

山 砲	工 兵	通 信	自 勤車	三 脚車	四 脚車	計
二九五	一一四	一二五	一一〇	三四四	三九二	三七九
一三〇	七〇	九一	一〇六	八一	一〇〇	一六八
		一〇	二		三	一八一
二				四	三	三
二		一	二	四	七	三
一七		一一	一八	四九	七〇	三六
						三九

%ハ検査人員ニ對スルニ比テ示ス

此ニ對シテハ徹底的治療ヲ毎日施申ナリ

七、患者發生ノ狀況

月間患者發生ノ狀況ニ表ノ如ク

就業以上ノ受診患者四五一名總額ニ對シ一四二%ナリ

患者ハマラリア最多少トシ感冒ニ次クマラリアハ最モ

モ再発ナリ

(納谷典・京東)

十二月患心者月報

区 分	疾病別	月間新患総数	月間死亡総数	月間治愈総数
		外科疾患	3	0
内科疾患	37	0	46	
伝染病	37	0	5	
計		45	35	384
		100%	310	

  

性 病	伝染病	新患内訳
梅毒	コレラ	1
淋病	チフス	46
軟性下着	赤痢	5
淋病	痘瘡	35
	流脳	
	回帰熱	
	疹疹	

  

其他	性 病	伝染病	新患内訳
マリア		コレラ	1
結核	梅毒	チフス	46
胃腸病	淋病	赤痢	5
脚氣	軟性下着	痘瘡	35
感冒		流脳	
疥核		回帰熱	
其他		疹疹	

陸 軍



ハ、衛生材料ノ状況

衛生材料ハ現集結地到着後補給ヲ診療上困難ナリ

コレ本月間ニ同ニ旦リ補給ヲ受ケ稍豊富タルモ下熱劑

健胃劑傷創治療藥等不足シヤリ

一般ニ現保有ヲ以テハ二月々間造診療ニ充足シ得ルモノ

ト思考スル

目<sub>下</sub>藥物ノ現地自活トシテハ特筆スヘキ事項ナモ硫黄ノ

利用セシム度ノ利用等ヲ實施シアリ

(納谷典・京東)

1512